今金町の食材を使った食育教室



11月２日、「今金黒毛和牛を使った給食の日」に合わせ、今金小学校で今金町の食材を使った食育教室（主催：今金町農業協同組合）が行われました。この食育教室は、札幌のスープカレー店「らっきょ」の店主、井出剛氏を講師に招き、今金町の小学６年生（今金小35名、種川小４名）を対象に今金町産の黒毛和牛と今金男しゃく等、すべて今金町産の食材を使ったスープカレーを作って食べるものです。

また、生産者を代表して、JA今金町農協小田島親守組合長と北海道和牛振興協議会佐藤弘一会長のからのお話しはVTRでしたが生徒たちは熱心に耳を傾け、今金黒毛和牛に対する愛情を理解し笑顔を見せていました。この取り組みは、より豊かな心を育むことを目的とした「食育」の一環として行われました。

絵画展での売上金の寄付

11月１日、今金町出身の藤倉朱里さんが今金町総合文化祭特別展「藤倉朱里絵画展」にて販売したポストカード等の売上金を今金町社会福祉協議会へ寄付されました。

藤倉さんは、テレビ番組で明石家さんまさんと出会った事がきっかけで画家を目指すようになり、現在は函館市で絵の技術を学んでおり、今後、札幌市でも個展を計画されているそうです。また、今年度の総合文化祭にて今金町文化協会文化賞を受賞されています。

寄付金は社会福祉協議会を代表して山田一夫会長へ手渡され、町内の福祉事業に活用されます。



体力テスト会とリズムトレーニング研修会



11月21日(日)スポーツ少年団本部主催「秋の少年団体力テスト会およびスポーツ研修会が行われました。当日は少年団員74名、指導者17名、合計91名の参加者があり、スポーツ研修会では、函館からSTAR 認定インストラクター小林優太氏による「リズムトレーニング」研修会が行われました。子供たちは普段あまり体験できない軽快な音楽に合わせて体を動かすトレーニングに楽しみながら汗を流していました。

終了後、団員は今金町総合型スポーツクラブいまかねの方々の指導で、新しい軽スポーツ「モルック」を体験したり、保護者や指導者は学校給食センターの管理栄養士によるスポーツ栄養講習会が行われ、子供から大人までスポーツについて学んだ１日でした。

ふるさとの恵みとほほえみに感謝する日

11月19日に種川へき地保育所、認定こども園いまかね、種川小学校、今金小学校、今金中学校で『ふるさとの恵みとほほえみに感謝する日』を実施しました。この事業は、学校給食食育推進委員会（会長：日置勇馬氏）を中心として、子供達がふるさとの恵みである農作物を作る苦労を知り、生産者や調理をする人達へ感謝する『ほほ笑み』の気持ちを育む事を目的とする事業です。この日のメニューは前回同様感染予防の観点から「いまカレー」「ふかし芋」「牛乳」の提供となりました。食材は町内の生産者団体で構成している今金食材サプライチームの皆様の協力により、無償で提供されました。こうした事業を通じて、子供達はふるさとである農業の町『今金』を愛し、大切に思う気持ちを育んでいます。



ＴＯＰＩＣＳにも掲載されております
gyousei/event/topics3/

わくわくフェスティバル2021

11月７日、町民センターにて「今金っ子わくわくフェスティバル2021」が行われました。この事業は、「子どもたちの学ぶ力と生きる力（＝人間力）を伸ばす」ため、芸術鑑賞・家読・親子のコミュニケーション方法など家庭へのアプローチや学校の取組・プロジェクトチームの情報発信の場や保護者が楽しく子育てを語れる・学べる「親学」の場や親子のコミュニケーションを深めることを目的に読書と作文のまちプロジェクトチーム（委員長：安西朋之氏）が主催したもので、エッセイコンテスト表彰式、ハーピスト更科理恵さんの特別演奏会、マザーズぽけっとの読み聞かせなどが行われ、大勢の子ども連れの家族で賑わいました。

また、会場ではジャグリングショー、町内有志による出店ブースとして縁日コーナー、キャンドル作り体験等の様々なイベントやブースが並び、多くの来場者がイベントを楽しみました。





第２回いまかねエッセイコンテスト各部門最優秀賞は下記のとおりです

〇小学１年生の部
　やさしいおねえちゃんになりたい！　今金小１年　外山ひまりさん
〇小学２年生の部
　がんばったこと　今金小２年　佐藤　美羽さん
〇小学３・４年生の部
　野球少年団とぼく　今金小４年　日置　瑠斐さん
〇小学５・６年生の部
　理想の自分になるために　今金小５年　外山ひよりさん
〇中学生の部
　私が頑張りたいこと　今金中２年　鷲野　茉穂さん
〇一般の部
　簡単でない「スマホ」　水野　紀子さん

地域おこし協力隊　榊原と角谷の『いまかね日誌』

皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の榊原です。

今金町に来て２年目の冬になりました。昨年はコロナの影響もあり外出する機会が少なかったので、今年はスキーやスノーシューなどのウィンタースポーツで、今金町の冬を満喫したいです。

さて、これまでに今金町、せたな町、長万部町、八雲町の４町で、食と観光の振興を目指したモニターツアーや、イベント出店などの連携事業を行ってきました。そういった関わりもあり、11月７日に八雲町のカフェ「ラフも」開催の「つながるラフも【アートとイートな１日】」というイベントに参加させていただきました。今金町のほかにも、八雲町で活動している方や函館、森町など他町からも出店されていました。

今金町からは、数量限定で今金男しゃくのポテトチップス、ドリップコーヒー、キャンドルを持参させていただきました。とりわけ、ポテトチップスの人気が高く、販売開始から１時間ほどで完売し、完売後もポテトチップスが販売しているか聞かれることが多く知名度の高さを感じました。

今回イベントに来場された方々が笑顔になって帰っていくのを見て、今金町内でもいろんな人が交流できるイベントを企画したいと思っています。

今金町には、水質日本一の後志利別川や今金黒毛和牛、軟白長ネギなど多くの特産品や魅力があります。そんな魅力をイベント出店やホームページ、SNSなどをもっと活用しながらPR活動に努めていきたいです。

私たち地域おこしの普段の活動やイベント等の情報はHP「いまCh.」、インスタグラムで更新しています。ぜひご覧ください！



▲イベントの様子

InstagramのID→@imakanetiikiokoshi（地域おこし協力隊　榊原）

※上記の記事はホームページ・
http://www.town.imakane.lg.jp/